

# スキャナの搬入

2

モデル: SA61A



このスキャナは、搬送業者を必要とせずに、開梱して最終的な設置場所に移動できるように設計されています。

パッケージには、昇降機に加えて、パレットの縁に取り付ける 2 つのスロープが含まれており、スロープを使ってスキャナを簡単かつ安全に滑らせることができます。

## 安全に関する注意



**警告:** このスキャナは相当な重量がありますので、ご注意ください。

### 重量

軽量化のため、スキャナの材質には主にアルミニウムが使用されています。しかし、最も重い部分であるスキャンモジュールと中間サポートアセンブリの重量は約 104 kg です。

重いスキャナ部品を一人で持ち上げようとししないでください。スキャナ部品をパッケージから持ち上げる時は必ず、2～3 名で作業してください。

パレット	15 kg
スロープ	5 kg
段ボール	10 kg
EPE など	7 kg
スキャン モジュール	104 kg
タッチスクリーン	8 kg
センターレール、トランスミッション、テーブル、補強材およびカバー	75 kg

### 作業補助員と安全性

スキャナを安全に開梱して配置するため、十分なスペースが利用可能であり、適切な作業補助員が近くにいることを確認してください。

作業員や補助員が、スキャナの搬送中に梱包材につまづくことがないように確認してください。



**注意:** 指を挟まないようにしてください。



**注意:** 腰に負担をかけないようにしてください: 作業員や補助員が、怪我の危険なくスキャナ部品を持ち上げたり移動したりできることを確認してください。

## 要件

### 接続

- アース付き電源コンセント
- ネットワークおよびインターネット接続済み PC
- ギガビットイーサネット環境

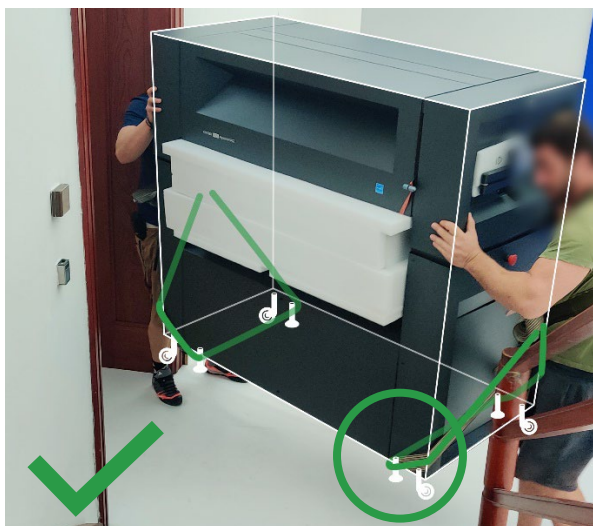
## 部屋と入口

- 少なくとも 3500 x 1600 cm (1378 x 630 インチ) の堅固で平らな表面
- 最小入口幅: フォーム ボックスを取り外した状態で 81 cm (32 インチ)
- 最小入口高さ: スキャン モジュールを最も低い位置に設定した状態で 145 cm (57 インチ)

## スキャン モジュールの持ち上げ

HD Apeiron/42 は、パレットから転がして設置場所まで運ぶように設計されています (開梱セクションを参照)。ただし、スキャン モジュールを持ち上げる必要がある場合は、次のガイドラインに従ってください:

- 持ち上げる必要がある場合は、専門の引っ越し業者に依頼してください
  - 持ち上げ用ストラップは、側面ではなく、サポート フットの後ろの金属部にかかるように取り付けてください(画像を参照)
  - スキャン モジュールを傾けないでください



## マニュアル

段ボール箱の、このフタの中に、以下のすべての情報とマニュアルが収納されています。

1. はじめにお読みください
2. スキャナの搬入
3. スキャナの組み立て
4. ユーザーガイド(ソフトウェアのインストールを含む)



## 開梱・搬入

### 外装

外装の梱包用ラップ、保護用ボール紙、梱包用ストリップを取り外します。

- スキャナを別の場所に移動する予定の場合には、必ず梱包材を保管してください。
- 通路や非常口をふさぐ可能性のある場所に、取り外した梱包材を放置しないでください。
- 梱包材が不要になった場合には必ず、責任をもって廃棄してください。
- 梱包材を廃棄する前に、アクセサリキットやマニュアルを取り出してください。





## パレットの内容

以下の順番にアイテムを取り出し、パレットから離れた場所に一時的に置きます。

1. 上部右側: 2つの金属製スロープ(梱包なし)
2. 上部背面: タッチスクリーン(段ボール箱で梱包)
3. 上部中央: スポンジ緩衝材に包まれた昇降機
4. 上部正面: スポンジ緩衝材(スクリーバッグ、ケーブル、その他の小さな部品が入った段ボール箱を含む)
5. 右側、2名で作業: 大型のスポンジ緩衝材ボックスを90度傾けて、床に平らに置きます。



6. 背面：電源ケーブルを見つけて、スキャナを電源につなぎ、電源ボタンをオンにします。これにより、スキャンモジュールが自動的に 5 cm 持ち上がります。
7. 左側、2 名で作業：スキャナからスポンジ緩衝材をまっすぐに引き抜き、スキャナの内側から取り出します。



## 昇降機とスロープ

パレットの正面に2つのスロープを配置し、あらかじめ開けられた穴に金属ピン(スロープの1つに貼付された袋にあります)を挿入して取り付けます。

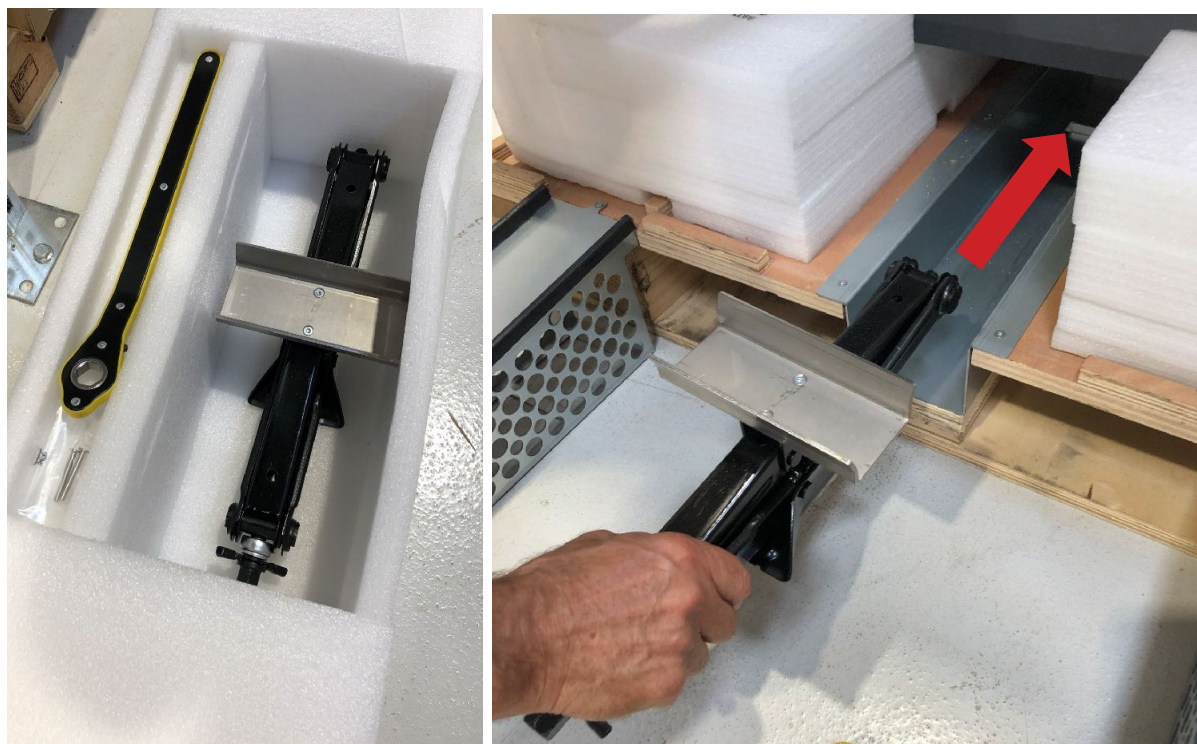


スポンジ緩衝材を取り除き、昇降機のためのスペースを確保します。

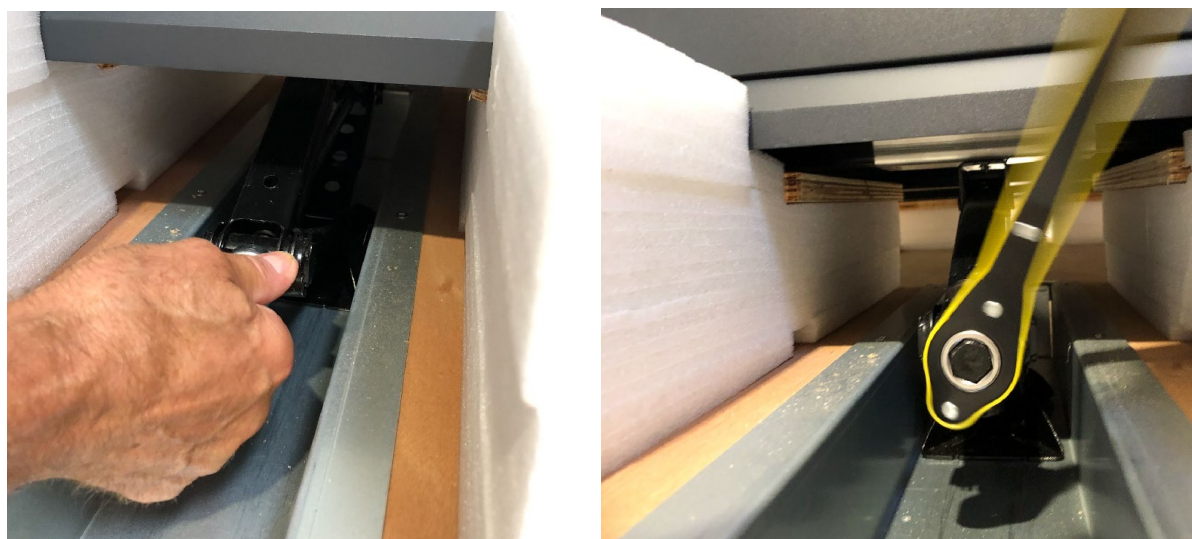




昇降機を見つけ、パレットの金属製ストップに当たるまで挿入します。



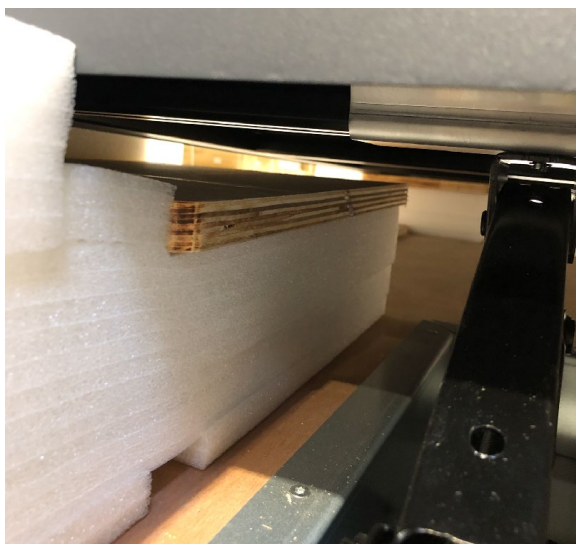
はじめは手で昇降機をつまみを時計方向に回し、昇降機がスキャナの底部に届いたら、ハンドルを使ってつまみを回します。



昇降機がスキャナの底部に当たる高さになったら、昇降機が正しく配置されていることを確認します。



スキャナの端に挿入されたスポンジ緩衝材とベニヤ板を、力を入れずに取り出せるようになったら、持ち上げるのを止めます。スポンジ緩衝材とベニヤ板を取り除きます。

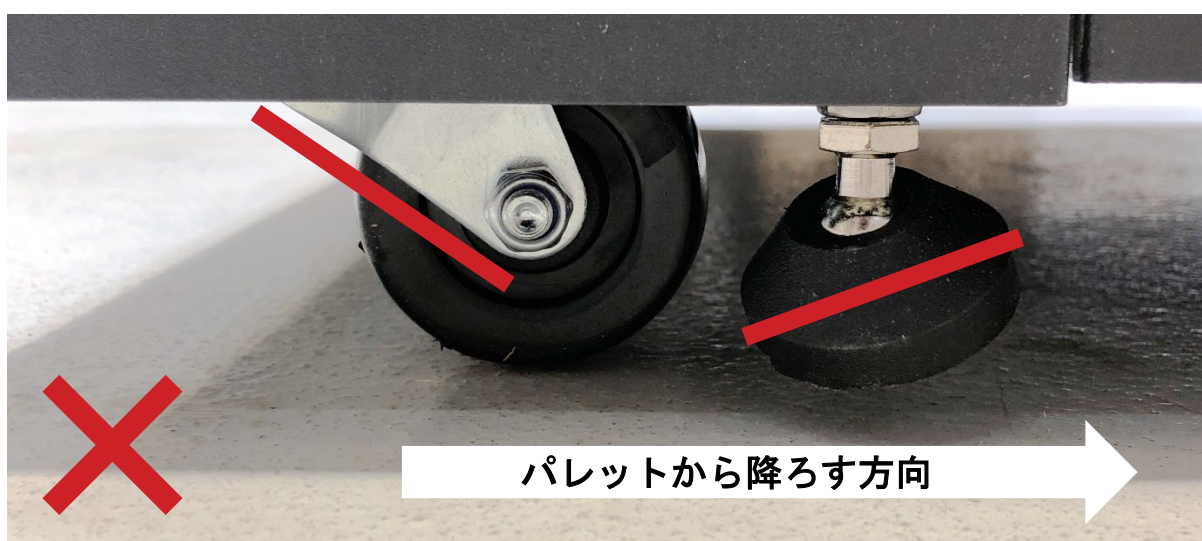
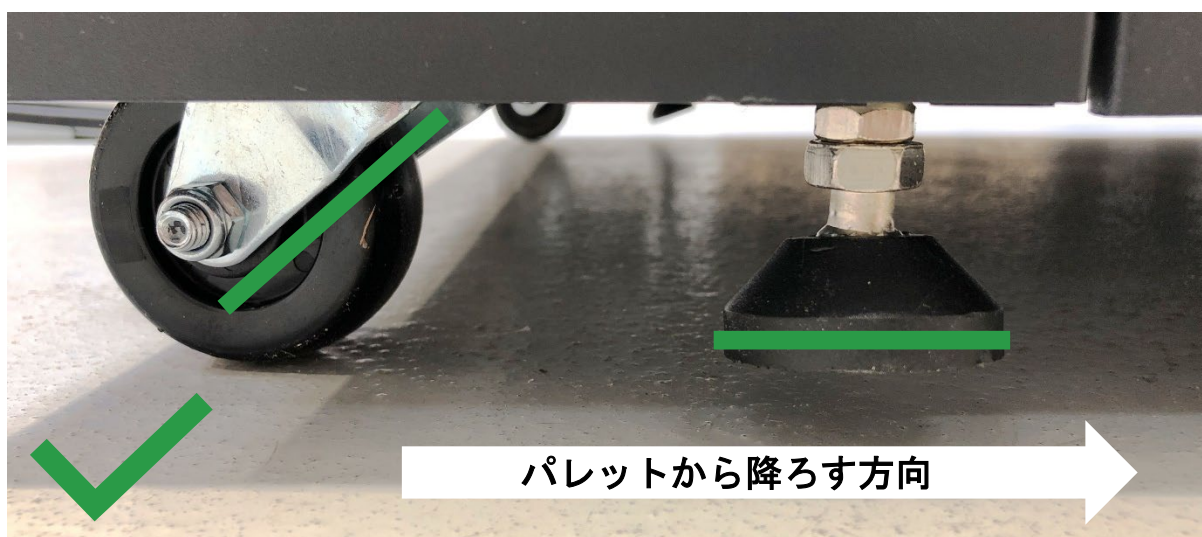




昇降機のハンドルを逆向きに切り替えます。



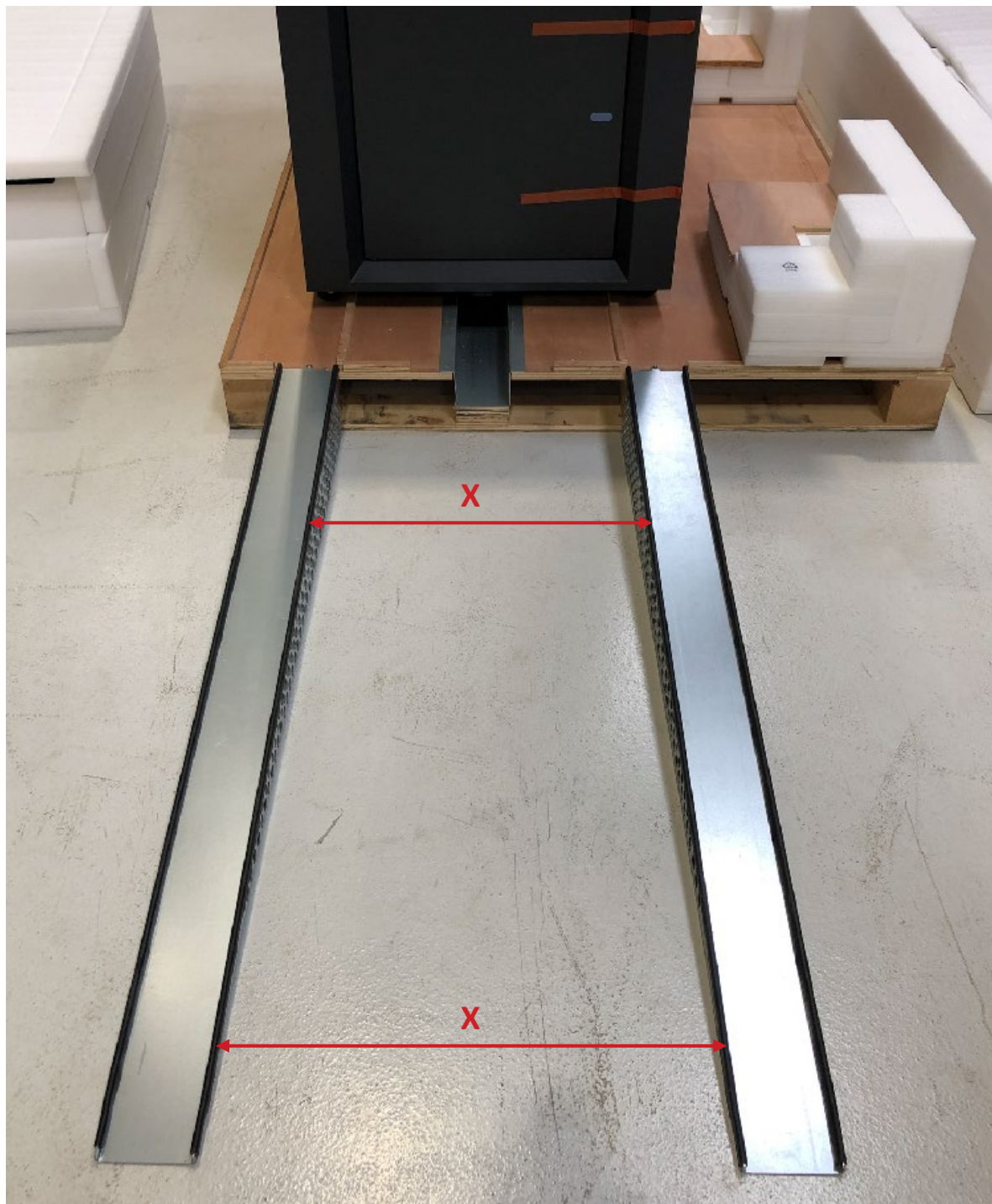
スキャナを降ろします。ただし、この際にキャスターが後方を向いており、脚が水平で、最大の高さにあることを確認します。これで、パレットから降ろしやすくなります。



スキャナの正面および背面の端で、同じようにスキャナを持ち上げ、スポンジ緩衝材とベニヤ板を取り出します。

**重要:**平らでしっかりした床へ設置してください。

2つのスロープの間隔が両端で同じであり、スロープが依然としてパレットにしっかりと取り付けられていることを確認します。





**重要:必ず2名(以上)で作業してください。**

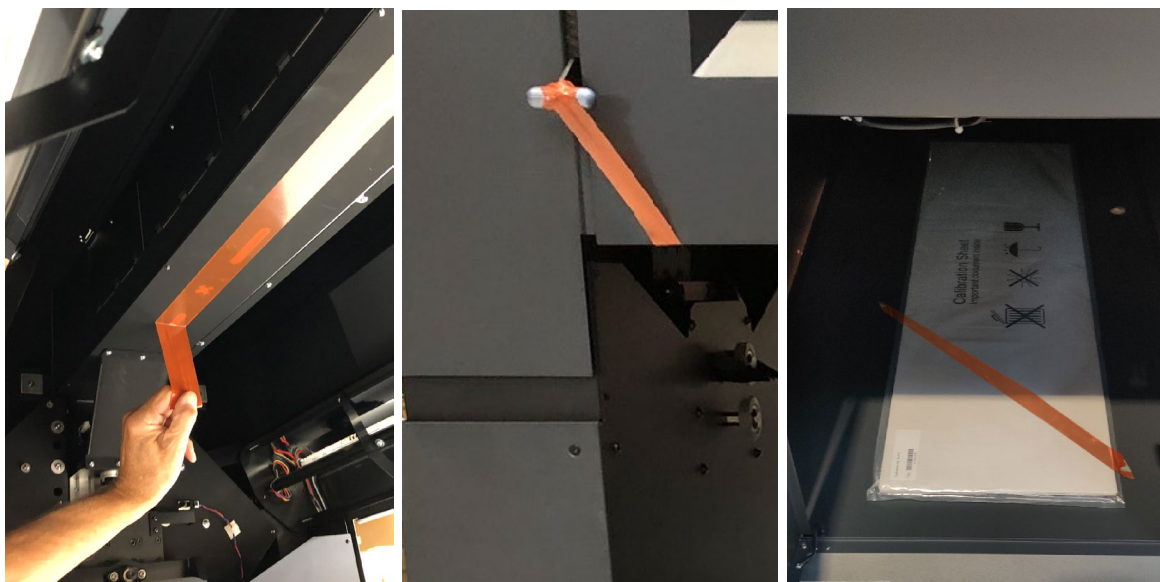
スキャナをゆっくりとスロープに沿って滑らせます。中間サポートアセンブリ(下部)をつかんで押します。







保護テープを外します。



次は『スキャナの組み立て』を参照して、設置作業に進んでください。

3